

当協会は、国土交通省が  
県内で進める光ケーブル整備工事に地元業者を活用することを求める要望を実施した。国土交通省では、県内の国道四号、六号、四十九号と一級河川阿武隈川などで光ケーブル敷設工事を進めています。

当協会としては、地域振興のために今後発注される電気・通信工事で地元業者の活用を求めた。希望は、一月十日の東北地方整備局と各工事

整備局と各工事

長から理解を得た。同十六日には正副会長、専務理事、それに渡辺道雄郡山支社長が郡山国道工事事務所で石田悦一所長に会し、国道四号と四九号における光ケーブル布設に地元業者を活用するよう要望を行い、また同十九日には正副会長と専務理事が福島県の同局で田崎忠行局長をはじめ浜田達男副局長、谷口善彦企画部長、藤野忠河川部長、阿部正昭同電気通信調整官に面会し要望書を提出、内容については田崎解を得た。

## 国土交通省に要望

### 光ケーブルで地元活用

当協会は、国土交通省が  
県内で進める光ケーブル整備工事に地元業者を活用することを求める要望を実施した。国土交通省では、県内の国道四号、六号、四十九号と一級河川阿武隈川などで光ケーブル敷設工事を進めています。

当協会としては、地域振興のために今後発注される電気・通信工事で地元業者の活用を求めた。希望は、一月十日の東北地方整備局と各工事

整備局と各工事

長から理解を得た。同十六日には正副会長、専務理事、それに渡辺道雄郡山支社長が郡山国道工事事務所で石田悦一所長に会し、国道四号と四九号における光ケーブル布設に地元業者を活用するよう要望を行い、また同十九日には正副会長と専務理事が福島県の同局で田崎忠行局長をはじめ浜田達男副局長、谷口善彦企画部長、藤野忠河川部長、阿部正昭同電気通信調整官に面会し要望書を提出、内容については田崎解を得た。

# 全体会員企業が参加

## 急速な情報化に対応

「建設CAL/S/ECに向けた情報化体験セミナー」には、それぞれ四十人が参加し、二人で一台のパソコンを操作しながら講師の説明を聞いた。

セミナーでは、松崎勉会長が「自治体、民間とも情報化への対応が急がれており、LANの構築をはじめとするIT事業が急速に拡大しつつある。また、公共工事の入札契約においても

電子化の流れが鮮明になっており、国の直轄事業ではCAL/S/EC推進のスケジュールが示され、二〇〇四年からの導入が迫っている。皆さんのがんばり、企業の発展を支えることから、本日の講習内容を十分理解し、今後の業務に役立っていたい」と参加者

本協会は、昨年十一月二十七日と今年一月十六日の二回、郡山市のビッグパレットふくしまで中堅・上級者研修会「建設CAL/S/ECに向けた情報化体験セミナー」を開催した。国土交通省の直轄工事をはじめとして公共工事のCAL/S/EC導入が間近となる中で、当協会は全体会員にノウハウを習得してもらおうとのセミナーを企画した。会場には二十台のパソコンが設置され、四十人の参加者が実際に操作をしながら技術習得に努め電子入札に理解を深めた。

## 二回のCAL/Sセミナー

# 電子入札を体験学習

# 電設新聞

発行所  
社福島県電設業協会  
発行人 松崎 勉  
〒960-8114  
福島市松浪町9-6  
(福島県電協会館)  
TEL(024)533-6226  
FAX(024)533-6235  
編集印刷有福島タイムズ社  
福島市御山字井戸上64-5

**TOSHIBA** 明るく、  
スリムで、  
長寿命。

丸輪シリーズ  
東芝薄型照明器具  
**ネオスリムV**  
東芝ライテック株式会社  
郡山営業所 TEL(024)922-5511

者に呼びかけた。  
引き続きビーリングの  
村井克規営業推進課次長を  
講師に講義が行われ、国  
策や推進計画などCAL

S/ECの動向を学ぶとともに、実際にパソコンを使  
いながら電子入札の一連の流れを研修した。特に電子  
入札の実習では、情報収集から参加表明、設計資料の  
取得、積算(実行予算)、入札、落札までの流れを一  
ひとつ確認するとともに、これに必要なデジタル  
IDの仕組みとメール暗号化について時間をかけて学  
んだ。

I Dの仕組みとメール暗号化について時間をかけて学  
んだ。

## 第38回大会を総括

### 技能五輪選手強化へ向け

報告書完成

当協会と県電気工事工業組合で組織する技能五輪選手強化協議会(会長・佐藤春雄当協会副会長)は、このほど昨年十一月九日から埼玉県で開催された第三十五回技能五輪全国大会『技能五輪彩の国さいたま2000』の視察報告書をまとめた。

今年の全国大会が本県で開催されることもあり、技能尊重と若年技能者育成の機運は盛り上がりを見せた。

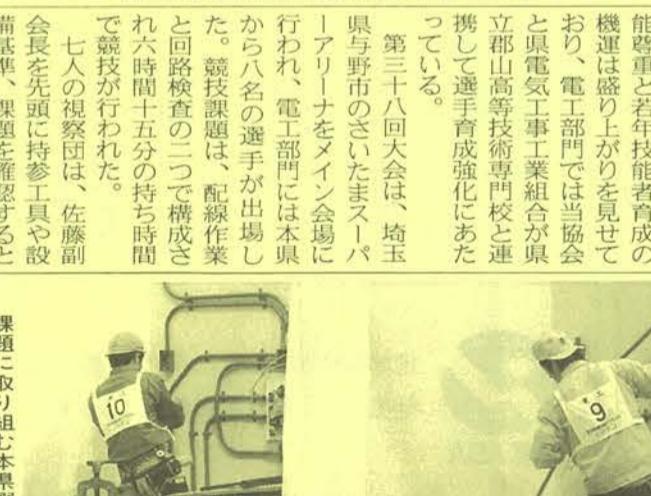
選手の作業内容や本県選手の取り組みなどをつぶさに観察し、報告書の中では今後の課題についても整理を行っている。



ビーリングの村井氏を招き行われたセミナー



報告書をまとめた視察団(電工競技会場)



第三十八回大会は、埼玉県与野市のさいたまスーパーアリーナをメイン会場に行われ、電工部門には本県

から八名の選手が登場し、競技課題は、配線作業と回路検査の二つで構成さ

れ六時間十五分の持ち時間で競技が行われた。

七人の視察団は、佐藤副会長を先頭に持参工具や設備基準、課題を確認すると

課題に取り組む本県選手

で競技が行われた。

七人の視察団は、佐藤副

会長を先頭に持参工具や設備基準、課題を確認すると

電気工事

# いわきに施工管理技士が発足

## 51名の施工管理技士が参加

県内三番目の電気工事施  
工管理技士会となるいわき

電気工事施工管理技士会の設立総会が、一月二十五日午後五時半からいわき市平

で開催された。

これは、本協会いわき支

部会員事業所といわき地区

が共同で設立したもの

で、趣旨に賛同した五十一

人が出席した。

総会では、佐藤博いわき

地区電気工事協同組合理事

長が開会の言葉を述べたの

で、役員選出が行われ、理

事八人と監事二人を選出した。

選出後直ちに第一回理事

会が別室で開催され、正副

会長の選出を行い、初代会

長には斎藤一夫氏が就任し

た。役員の任期は二年。

斎藤初代会長が、「会員

相互の親睦と技術力の向

上、研さんを主目的とし

て、会員事業所はもちろ

ん、社会に貢献できる技術

集団を目指そつ」とあいさ

つし、会員に協力を求め

た。

また、来賓として出席し

た県いわき建設事務所の斎

藤隆次長と伊藤俊一建築

課長、それに松崎勉本協会

会長が、「技術革新を踏ま

えた企業の技術集団として

プライドを持ち社会資本整

備にあたってほしい」とア

ドバイスした。

特に技士会設立に協力し

た。

なお、会員事業所の事業

主は、賛助会員として同技

士会に側面から援助、協力

をする。

▽会長＝斎藤一夫（大和

役員は次の通り。



## 福島支部

## 協会支部だより

## 安全祈願と勉強会

新年の安全祈願は、毎年一月第二土曜日に実施してあります。今年は、地元飯坂温泉近くの「中野不動尊」。日本三代不動尊の一つ。同中野不動尊は八百年前の開山と言われ、奥の院にある洞窟が有名で県内外から信仰を

おられます。泉に席を設け支部長代理・大室功様から新年の挨拶を頂き佐藤副会長の乾杯の音頭で宴会に入つて会員それぞれ今年の抱負などを語りながら長時間にわたり和気合いかいに懇親を深めました。

集め大勢の参拝客がありま

## 相双支部

れる、大変有意義な勉強会だ

たと思います。さる十二月二十六日、相馬市岩子で研修会が開催されました。二〇〇一年に向けて

今後の取り組み方やこれから

の課題が論議された。早川支部長挨拶の後、各委員会の報告が行われた。

二〇〇一年は相双支部として仕事量が増大する傾向に

いた。

馬市岩子で研修会が開催さ

れた。二〇〇一年に向けて

馬市岩子で研修会が開催さ